

# けやき通り大道芸始まる

## しずおか大道芸新聞

第12号

### 丸井前 大道芸に開放

六月、この静岡に新しい風が吹いた。  
丸井静岡店前（けやき通り）での大道芸が、丸井スタッフの協力により公認されたのである。



丸井前での大道芸（静岡市伝馬町）

五月のゴールデンウィーク前に W a p S（静岡大道芸サークル）ホームページに一つのメッセージが書き込まれた。丸井静岡店スタッフから「丸井静岡店前にて大道芸をしませんか？」というもの。しかし、応募者どころか問い合わせもない。

そんなある日、ひよんな所からにやんこのもとに「忙しくないなら丸井へ連絡してみてくれないか」と連絡が入った。早速連絡してみよう、すでに違うイベント案が進行していてこの話は無くなっていたのである。残念…。

二週間が経過したある日、丸井スタッフから一本の電話が…。毎週土曜・日曜に店舗前にて大道芸をして欲しい、また、一日三人位を目処に謝礼を出すので他の芸人も呼んで欲しいとの相談であった。「謝礼も出します。控え室も用意します。」いたれりつくせりの対応である。大道芸に協力的・積極的な場所を、にやんこが中心では多くの芸人に情報が流れず勿体無い…。沢山の芸人に来て欲しい。その想いが沸々と湧き上がった。

スタッフと何度か話をしていくと、スタッフは大道芸をこの場所に定着させたいし商店街の活性化に一役かいたたいとの思いを語ってくれた。そこで、一つの提案をスタッフにした。にやんこが仲介すると芸人が限られてしまうので、NPOしずおか大道芸のまちをつくる会に仲介をお願いし、謝礼をお支払いするので投げ銭は取らなくていい、との話を謝礼ではなく投げ銭を貰える形に出来ないかと…。スタッフは、投げ銭を貰えるようにするには本社と相談し掛かると話したが、その言葉とは裏腹に意欲的な態度だった。

ここで皆さんは一つの疑問を持ったのではないだろうか。なぜ、謝礼ではなく投げ銭なのか？普通に考えたら謝礼の方が絶対良いですよ。芸人ではない私は絶対謝礼です。しかし、出演の問い合わせをしたほとんどの芸人は投げ銭を選んだ。理由を聞くと、お客様の反応が一番良くわかると答える方もいます。投げ銭を頂く事により頑張れると答える方もいます。芸人にとって投げ銭は大きな意味を持っていると考えたのです。本当はちゃんとリサーチしなくてはいけないと思ったのですが、問い合わせをした芸人さんの殆どが投げ銭を希望したので投げ銭にしました。

数日後、しずおか大道芸のまちをつくる会の定例会にスタッフの方も加わり、大まかな注意点等の確認等を行った。注意点といっても、店舗前なので火災に対する予防策として火気の使用が出来ないとか、宗教的なもの、公序良俗に反するもの、物品等を販売するなどの行為は禁止といった具合のものである。また、一日三人位の芸人を…との話も無くなり、駐車場を無料で提供、控え室も用意して頂き電気の使用も出来る事が確認された。勝手気ままには大道芸が出来ないものの、丸井静岡店担当スタッフもしくは、しずおか大道芸のまちをつくる会に申し込めば誰でも大道芸が出来る。

六月初めより、丸井静岡店前公認大道芸がスタートした。滑り出しは好調で、多くの観客に見守られながらこれまで七名の芸人が大道芸を行っていた。丸井前大道芸を行っていた芸人は「落ち着いて大道芸が出来る」、スタッフが協力的、「駐車場の提供が非常に嬉しい」、椅子が置いてあり大道芸を見る雰囲気が出来る、等の意見が寄せられ好印象である。その反面、「火気が使用出来ない」、道路工事の為、デコボコしている、申し込みが面倒、等の意見もあった。しかしながら、この場所での大道芸を行った多くの芸人は丸井の好意に感謝し、何度もこの場所を利用し他の芸人にも教えて行き

たいと答えた。

スタッフの話によれば、けやき通り商店会の方々も大道芸には協力的との事。こういった商店街・

お店などの協力が街中での大道芸の活性化、しいては商店街の：静岡市の活性化に繋がっていくものと思う。少しずつではあるが、多くの芸人にこの場所で大道芸をし

て欲しいと願うものである。

文【にゃんすけ】

写真【チャリ】



### 第8話

## 「ふれあいの話」

これだけでも、私はとても楽しんでいきます。

たかさんのお客さんの中から、一握りですが、一番近い場所です。反応を見られたり、会話を交わしたりできる客上げ。大道芸では、欠かせない、大切な出し物と言えらると思います。残念ながら、私は客上げされた事はありませんが…。

このふれあいは、壊さないように、大事に使っていききたいですね。

がっていけるかどうか：の賭けが発生します。だから芸人は慎重に目を配っています。誰に手伝わらたら盛り上がるかと。

呼ばれたら、どうか、大きな気持ちでお手伝いしてやって下さいね。(笑)

こうして、今までにどの位の人にお手伝いしてもらったのか、もう判りませんが…

私の「ふれあい大道芸」には絶対欠かせません。

見てくれた人、客上げされた人の記憶に、いつまでも残っているといいなと思います。

さてさて、今度はどんなお客さんが集まってくるか。楽しみです。

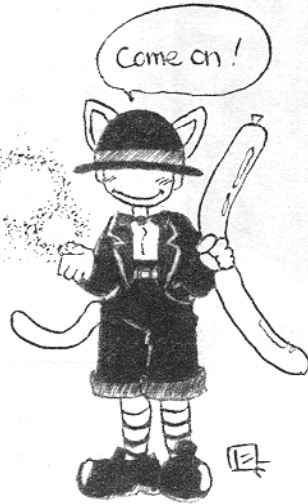
文・絵【にゃんこ】

にゃんこホームページ

<http://www.geocities.co.jp/>

[Bookend-Hemingway/1105/](http://www.geocities.co.jp/Bookend-Hemingway/1105/)

この客上げで、その後盛り上



客上げしたら、お名前を聞きます。  
一番びつくりしたのは、小学生の女の子が「中島みゆきです」と名乗った事です。(個人的に、好きなアーティストだったので…)

自分と同じ名前だったり、知り合いと同じ名前だったり…。

## 大道芸サークルWaps

# 舞台へ三度目の挑戦

毎年夏に、日本平中腹の舞台芸術公園内野外劇場「有度」において、静岡県舞台芸術センター(SPAC)主催による野外劇場フェスティバルが行われている。

今年で七回目となるが、昨年度から予算上限三十万円(特別公演に限り上限五十万円)というSPACからの支援をもとに、参加団体の自主的な運営により実施されることとなった。

そのため舞台監督や照明、音響、ステージハンドなどの舞台スタッフを雇う必要や、チラシやチケットの準備など、舞台創作に関わるあらゆる作業をやる必要がある。こうした状況は、舞台の「ぶ」の字も知らなかった私たち静岡大道芸サークルWapsにとっては、非常に難解なものであった。

Wapsは大道芸サークルだが、舞台創作活動についても有志が集まって積極参加してきた。

初めて参加した二年前は、SPACに全面的に寄りかかった形で取り組んだ。そのためパフォーマンスの内容さえ考えていれば特に悲鳴を上げるほどのことはなく、また初めての試みということもあり、ある意味「怖さ」はなかった。ただ二年目の参加となった昨年は、そうした運営的な事情から思わぬ落とし穴にはまることもあり(こ

こでは敢えて具体的には挙げないがご了承願いたい)、しかしながら結果的には舞台全般の成り立ちについて、深く考える機会となり、Wapsとしては得るものが大きかったように思う。

こうして迎えた本年度。私たちは再び野外劇場フェスティバルへの参加を決意した。

作品名は「青色メルヘン人形」。過去二年間貫いてきた不条理で抽象的な世界を、今回は大道芸のスキルを散りばめて創出してみたいと思った。ただ、不条理かつ抽象的ともなる説明放棄の未完成作品とも受け取られかねないが、そこは望むところ。

観客の感じるであろうあらゆる感情を認めた上で、私たちは私たちにしかできない表現の形を心身深いところから投影してみたい。

同時公演団体は、マリーウエスト・ダンスクラブさんの「迷路」、カマイレ フラストジャオさんの「Spirit of aloha」、いずれも独特の世界を放つ心強い共演であるのは間違いない。

本公演についての問い合わせは左に示した通り。後は劇場でお待ち申し上げるのみである。

上演日時等詳細は、本紙4面いんふおコーナーにて。【あまる】

<http://amaru.kt.fc2.com>

# 路上の Standing Ovation

～ドキュメント 大道芸のまちづくり～

# 3

警察に道路使用許可を申請しても、許可が下りないのである。質問に対して市健康文化部長はこのように答弁した。「今後さらに大道芸が市街地において繰り広げられ、街が笑いと感動の渦に包まれるよう、関係者と話し合いを持ち、安心して大道芸ができる場所の確保に努めたい」

その二週間後、片山市議、市役所関係者、そしてしまる会の私とで会合を行った。その場で決まった方針は、「市」と「地域住民」と「NPO(しまる会)」との共同の要望という形で、道路使用許可を管轄する警察に申し入れしようということ。ここで言う「地域住民」の「地域」とは、しまる会が大道芸への開放を希望している呉服町や七間町の辺りである。

前号では「しずおか大道芸のまちをつくる会(通称・しまる会)」が昨年十一月、静岡市に要望書を提出したことを述べた。青葉通り大道芸の予約制度改善が実現し、インターネットによる情報公開の要望が却下された。

今回は、要望書の三つ目の項目「さらなる大道芸の場所の確保」について述べたい。結果を先に言うと、この要望は全く実現していない。(最近になって「丸井前」が大道芸に開放され、公認の大道芸場所は増えたのだが、これは丸井側が主体的に場所提供してくれたもので、市からのアクションは何もなかった。)この件について、これまでの流れを述べていきたい。

\* \* \*

○二年十月、静岡市議会定例会の中で、しまる会から要望を受けた片山卓市議が質問を行った。「歩行者天国の道路を大道芸で使用するようしてほしい」との内容。現状、歩行者天国で行われている大道芸は「無許可」であり、また、

事務処理等でゴタゴタしているようだった。組織は再編され、大道芸の担当部署はイベント推進課に変わった。担当者も変わり、現在の梅原誠参事になった。

○三年五月、改めて、梅原さんに商店街への働きかけをお願いした。そして、ようやく、呉服町商店街振興組合の方と梅原さんと私と、三者による話し合いが実現した。

私は、市と商店街としまる会とで連携して警察に要望を出したいとの旨を伝えた。

呉服町商店街からの返答は、にべもないものだった。商店街としては「(大道芸が)特に問題もないので止めはしないけれど、関わることもしない」「現状のまま黙認」とのこと。結局、商店街が一番心配していることは、大道芸で何か事故が起きたときに、責任問題が降りかかってくるのが嫌だということ。冷静に考えれば、もつともな意見だ。現状でも、大道芸は「無許可」の状態ながら毎週のように行われており、今さら商店街が関わらずとも賑わいは生まれている。商店街が積極的に関わっても、リスクが増えるだけで、明確なメリットはない。

ところが。課長からは何も連絡が来ない。私は、十二月、そして年が明けて○三年一月にも市役所に足を運び、早く動くよう催促したが、のらりくらりの返事が帰ってくるばかり。絵に描いたような「お役所仕事」だった。

そうこうしているうちに、四月には静岡市が清水市と合併。その前後、市役所内は合併にまつわる

連携という思惑は、スタートできななりつまずいた。

商店街の心配を払拭するために、しまる会やパフォーマーが保険会社の傷害保険に入ることも検討したが、費用の面で現実的でないことが分かった。

\* \* \*

手詰まり感に覆われたまま時は過ぎ、○三年十一月。私はとにかく何かアクションを起こさねばと思っていた。

ちようど、しまる会で青葉大道芸の予約制度改善について要望書を出すことが決まったので、三項目めにホコ天開放の件も記しておいた。ここからまた状況が少しずつ動いてきた。

(つづく) 【ひこ】

図書館で大道芸新聞バックナンバーが読めます

しずおか大道芸新聞は、創刊号から最新号まで、静岡市立静岡中央図書館と追手町図書館にてファイルされており、どなたでも閲覧することができます。詳しくは図書館スタッフにお尋ねください。

サポーター募集!

しまる会は、静岡の街なかで日常的に大道芸を楽しめるまちづくりを目指しています。会の活動を応援してくれるサポーターを大募集中です!

サポーターのみなさんには「しずおか大道芸新聞」をお届けします。年会費は、一口五百円(年度単位)で、お一人様何口でも! 左記メールアドレスまでお問い合わせください。

新聞原稿募集!

みなさんからの大道芸関連の投稿をお待ちしています。文章のほか、イラスト・写真も大歓迎! また、大道芸新聞の編集スタッフも随時募集しています。興味のある方は、お気軽にお問い合わせ下さい。

しずおか大道芸新聞 第十二号

二〇〇四年六月十七日発行  
発行部数二五〇部

編集長 ひこ

hiko@hikoichi.net

編集・発行

NPOしずおか大道芸の

まちをつくる会

http://simarukai.kt.

fc2.com/



# 大道芸いんぷお

※特に記載のないものは入場無料です。

6月19日(土) 20(日) **J J F 2004 in NAGOYA**

場所: 名古屋オアシス21 銀河の広場

日本ジャグリング協会主催による日本最大のジャグリングの大会です。

ゲスト: YOHEY & KAZUHO

(サイバー・ジャグリングショー)

独楽のおっちゃん(和芸独楽回し)

ステージ司会: オマールえび

<http://www.juggling.jp/jjf/jjf2004/jjf2004.htm>

6月24日(木) **桃花幼稚園・PTAバザー**

場所: 静岡市清水興津中町

時間: 10:00 ~ 12:00

出演: 駿河葵一座

6月26日(土) **丸井静岡店前** (054)252-0101

時間: 13:00頃~

出演: 李乃介、太平洋、哲

6月27日(日) **浜松アクトタワー** (053)451-1212

場所: 2階ガレリアモール

時間: 12:30 ~、14:30 ~

出演: 渡辺あきら

(ボールジャグリングショー)

7月3日(土) **野外劇場フェスティバル2004**

場所: 舞台劇場公演内 野外劇場「有度」

時間: 19:30 ~

チケット: 2000円

「青色メルヘン人形」

静岡大道芸サークルWapS(あまる・え・さぼ子)

「迷路」 マリーウエスト・ダンスクラブ

「spirit of aloha」カ・マイレ フラストジオ

問合せ: あまる [dabutiki@hotmail.com](mailto:dabutiki@hotmail.com)

7月4日(日) **静岡南郵便局** (054)286-4522

出演: TOMI

7月4日(日) **沼津大手町商店街七夕祭** (055)963-3134

時間: 10:00 ~

出演: クラウンタケコ、にゃんこ、もーりー

7月31日(土) **小鹿夏まつり**

場所: 静岡市小鹿(県立短大グラウンド)

時間: 18:00 ~ 20:00頃

出演: 駿河葵一座

8月7日(土) **曲金夏まつり**

場所: 静岡市曲金

時間: 18:00 ~ 20:00頃

出演: 駿河葵一座

8月22日(日) **浜松市貴布禰(きぶね)神社祭典**

時間: 10:00 ~

出演: にゃんこ、かずや

## 浜名湖花博 [いんどり広場]

※観覧には花博入場券が必要です。

7月3日(土) 大道芸人おすづ

12:30 ~、14:00 ~

7月11日(日) 阿波踊り静岡すんぷ連

12:30 ~、14:00 ~

7月31日(土) 「浜名湖よさこい祭り」

浜松よさこい実行委員会

10:00 ~、14:00 ~

8月1日(日) 中学生ジャグラー 磯部拓海

12:30 ~、14:00 ~

8月8日(日) 阿波踊り静岡すんぷ連

12:30 ~、14:00 ~

8月14日(日) クラウン タケコ

12:45 ~、14:00 ~

問合せ: 浜名湖花博インフォメーションセンター

(053)488-1087 (9:00 ~ 18:00)

<http://www.flora2004.or.jp/tems/pc/>

[top/A0010.jsp](http://www.flora2004.or.jp/tems/pc/top/A0010.jsp)

## チャリのイチ押し!

さてここで市民ボランティアとして浜名湖花博に出演する磯部拓海(拓)くんの紹介です。大道芸を観るのもやるのも大好きな拓くんと私(チャリ)が知り合ったのは、ある大道芸人のパフォーマンスを観ているときでした。

その芸人のホームページの掲示板に、「浜名湖花博でパフォーマンスをする」という書き込みがあったので、それでは掲示板に集う仲間達で応援しましょうということになりました。

ジャグラーということでジャグリングはもちろろんローラーバランスもこなします。

そして拓くんが得意とするのがディアボロ、そのディアボロを最初に披露するという事なので、時間前には<いんどり広場>に集合しましょう。

練習熱心な拓くんですので、当日はバリエーションに富んだパフォーマンスが観られるかもかもしれませんよ。

## ミュージックいんぷお

**MAKAN MAKAN** (054)251-0344

静岡市七間町9-15 翠雲堂ビル1F(青葉通り)のお店

7月11日(日) 「find out?」

出演: Amusement Tao、Misato & Shin、ニール・ヤング、あぶう、練

時間: 14:00 ~

チケット: 800円

毎月最終土曜日

出演: SLIDIN DELTA (blues)

tip in style

いんぷお担当【チャリ】